

 **もしものときは**

◆まずは正しい情報収集!

インターネット

滋賀県土木防災情報システム www.shiga-bousai.jp ▶▶
国土交通省川の防災情報 www.river.go.jp



河川の最新情報は
ココ!



あらかじめ
ご登録
ください!



テレビ

NHKの地デジdボタン

ラジオ

えふえむ草津 FM78.5MHz



屋外スピーカー

市内一斉緊急放送システム
フリーダイヤル **0120-119-932** でも内容の確認可(自動応答)

メール配信

市の登録制災害情報メール
✉ kusatsu-touroku@sg-m.jp へ空メールを送信し、登録手続きをしてください。
市に大規模災害の発生やその恐れがある場合に、市内の被害情報や避難所情報などをお知らせします。

◆不要・不急の外出は控える

- ・ 自宅にいる場合は外出を控えましょう
- ・ 屋根や窓の補修のために外へ出るのも控えましょう
- ・ 近くの川などに様子を見に行ってもいけません
- ・ 台風などの接近時に外出していた場合は、近くの施設で通り過ぎるのを待ちましょう

◆逃げるときは「上」に!

- ・ 逃げるときは、できるだけ2階以上の頑丈な建物内に逃げましょう
- ・ 浸水時、歩行可能な水位の目安は膝下までです。水位が低くても、水の勢いで動けなくなる可能性があります
- ・ 早めに避難できるよう準備を。外へ避難することが危険だと判断した場合は、家の2階などとにかく高いところへ避難しましょう(垂直避難)

洪水発生時の緊急避難場所を確認しよう!



**緊急時避難協力施設
(3月31日時点)**

- ① エルティ932
- ② ホテルポストプラザ草津
- ③ クサツエストピアホテル
- ④ アーバンホテル草津
- ⑤ (株)近鉄百貨店草津店
- ⑥ エイスクエア、ディオワールド草津店、アル・プラザ草津
- ⑦ 草津第一ホテル
- ⑧ HOTEL21
- ⑨ ビジネスホテルHIBARI
- ⑩ 帝産湖南交通(株)
- ⑪ 南草津駅自転車自動車駐車場

- ⑫ アーバンホテル南草津
- ⑬ びわこの千松
- ⑭ フレンドマート志津東草津店
- ⑮ 無量壽寺
- ⑯ 西方寺

※避難協力施設を募集しています。詳しくは、河川課までお問い合わせください

ゲリラ豪雨や台風 備えは大丈夫ですか



問 河川課(5階) ☎561-2397、FAX 561-2487

自然災害時、最も重要になるのが日頃の備えです。自分の身近な場所に、どのような危険があるのか、避難するときはどうするのか、事前に準備しておくことで、被害を抑えることができます。市では洪水・内水ハザードマップを作成しています。非常時持ち出し品のチェックリストも掲載しています。必要な場合は、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

 **日頃の準備が大切です!**

避難場所・避難方法などを家族で話し合う

ハザードマップなどを活用して避難場所・経路を確認しましょう。別々で行動しても集まれるよう、集合場所や役割を決めておきましょう。

避難経路を実際に歩く

避難経路を実際に歩き、危険な箇所がないか確認しましょう。その際、昼間だけでなく、夜間の避難経路も確認しておきましょう。

必要最低限の持出品を準備する

非常時持ち出し品のチェックリストなどを使い、準備しましょう。長い間放置すると使えないものもあるので、定期的に保存状態や使用期限を確認しましょう。

家の中や家の周りを点検し、異常があれば対策を立てる

- ・ 家の周りに飛ばされそうなものがないか確認しましょう。
- ・ 雨どいや雨戸が壊れていないか点検しましょう。
- ・ 周辺の排水溝の詰まりを点検し、清掃しましょう。
- ・ 出入り口付近や通路をふさぐ物を置かないようにしましょう。
- ・ ブロック塀や石垣を点検し、補強対策をしましょう。

※市では、道路に面するブロック塀などの撤去と改修費用の一部について、補助制度を設けています。詳しくは、お問い合わせください。

問 建築課(4階) ☎561-2378、FAX 561-2486

 **台風・大雨が来る! 直前の準備**

台風は、ある程度の予測ができます。最も風雨が強くなる前に、被害を抑える準備をしましょう。

- 瓦のひび割れやトタンのはがれがないか確認
- テレビアンテナが飛ばないように補強
- 家財道具や貴重品、生活用品、食料などを2階へ移動。子どもや高齢者も事前に2階へ避難
- ガスボンベが動かないよう太めの鎖などでしっかり固定
- 雨戸を閉める。雨戸がない窓は、窓ガラスを外から板でふさいだり、X印にガムテープを貼るなどして補強、ガラスが飛ばないようにカーテンを閉める
- 塀にひび割れがないか確認
- 物干し、植木鉢は屋内へ
- 飲料水を確保する。浴槽に水を張り生活用水を確保する
- 排水溝のつまりがないか確認
- 浸水が心配される場合は、水のう・土のうの準備を。水のうは、40リットル程度のゴミ袋を二重にして半分程度の水を入れ、隙間なく並べ。段ボールに入ると強度が増す